



### 3 Message

長崎市役所

岩永 淳史 「いわながあつし」

(環境科学部 環境政策コース 平成22年度卒)

私は在学中、小林寛先生の研究室で主に環境法についての研究を行っていました。廃棄物処理場見学や河川清掃など、実際に現場へ出かけることや、多くの法律や判例に触れ、先生や他のゼミ生と一緒に興味のあった「環境権」について論文を作成したのですが、私たちの生活に密着した部分もあり、楽しく意欲的に取り組むことができたよう思います。

そして、研究の中では常に論理的思考が求められ、物事に対し多様な角度から考えて理解することが大切になりますが、社会人となつた現在、その重要性を改めて実感しています。

行政を取り巻く

環境は日々、複雑かつ高度化、多様化しています。そのため、市の仕事は多岐にわたり、他部署はもちろん、市民や企業と連携して対応することも重要となります。このような時、正に学部の理念の一つである「文理融合」のも

私は現在、長崎市役所で介護保険に関する仕事をしています。超高齢化が進む社会において、ますます重要性が高まる分野になるので、大きな責任と共にやりがいを感じています。

大学では自分の周りにいる様々な人と話をしなさいとよくいわれますが、環境科学部では色々な価値観を持つた先生方、学生が待っています。文系もいれば理系もいて留学生もいる。思いがけない出会いがきっとあります。「この学部で、より広い世界へと羽ばたいてください。よ